

保護者等からの放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和5年1月16日

事業所名 放課後等デイサービス フレンズさがえ 保護者等数(児童数) 17 回収割合 94%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	・お子さんの活動等のスペースは、運動場も含めて十分に確保されていると思いますか	15	1			限られた空間を効率よく機能化を図ります
	2	・職員の配置数や専門性は適切であると思いますか	15	1			内外の研修参加を活用して自己研鑽をします
	3	・事業所の設備等は、お子さんが使いやすいように配慮されていると思いますか	16				活動内容に応じて環境調整に配慮してまいります
適切な 支援の 提供	4 *1	・お子さんと保護者の願いや課題が取り入れられた個別支援計画が作成されていると思いますか	15	1			作成までの一連の流れを更に吟味しながら一緒に作り上げていきます
	5 *2	・毎月の活動プログラムが固定化しないように工夫されていると思いますか	15	1			「個」を大切にしながら工夫を重ねていきます
	6	・社会体験(社会資源の活用等)や地域との交流(フレンズファーム等)がされていると思いますか	16				地域交流の機会や活動範囲の拡充を検討してまいります
保護者 への 説明等	7	・支援の内容や利用料等について丁寧な説明がなされたと思いますか	15	1			更に分かりやすく、丁寧な説明責任を果たします
	8	・お子さんの状況を送迎時や連絡帳、メール等で保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていると思いますか	15	1		送迎時に他児童が乗っていて今日の様子を聞けない時があるが気になる程度です	できる限り添乗員を配置して情報発信が出来るようにしていきます
	9	・希望する保護者に対して面談や、療育に関する助言等の支援が行われていると思いますか	14	2			今後も話しやすい風土づくりをしていきます
	10	・コロナ禍において集団での会合は困難ですが保護者間の連携を図るために「保護者会」等の開催が必要だと思いませんか	12	2	2	(*設問10の意見) 学校、学童、そして療育と、家庭は連携の場所が増えるほど煩雑。個別の要望を取り入れてくれるので保護者間の交流は不要	意見を真摯に受け止め多数回答があった必要性を鑑みて懇談会的な内容で自由参加で行うことも必要かと考えています
	11	・お子さんや保護者からの苦情や意見、要望について迅速かつ適切に対応していると思いますか	15	1			
	12	・日頃から、お子さんや保護者との意思の疎通や情報の共有のための配慮がなされていると思いますか	15	1			相互理解の立場に立ち小さな変化でも情報共有してまいります
	13	・定期的に「フレンズだより」等で、活動状況や行事予定、連絡体制等について子どもや保護者に対して発信されていると思いますか	16				これからも内容充実し努めながら発信していきます
	14	・個人情報の管理やプライバシーについて十分な注意や配慮がなされていると思いますか	15	1			引き続き管理に徹底してまいります
非常時 等の 対応	15	・お子さんが安心、安全に利用できるように様々な対策が講じられるとともに、主な体制等について掲示されていると思いますか	15	1			見えやすい場所に掲示し、体制の強化に努めてまいります
	16	・非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていると思いますか(*今年度は2回実施済みです)	14	2			年2回の訓練を行い実効性のある訓練を継続してまいります
満足 度	17	・お子さんは「フレンズ」の利用を楽しみにしていますか	15		1		活動内容を常に検討してまいります
	18	・「フレンズさがえ」における支援の状況に満足していますか	15	1		今後も活動支援等の情報共有をお願いします	これからも支援の質の向上に努めてまいります

*1. 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等を記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2. 事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定される。